

# こんなことあったよ！レポート

平成20年11月2日(日)

第12回全国ミニテニス交流能代大会 編



すみれ会は販売4日前の夜、ほっとステーションで香りろうそくを作りました。絶妙な割合でクロマツの精油と溶かしろうそく、色付けのクレヨン混ぜて型に流し込み、固まらないうちに灯心を立てていきます。



ネットワークの秋色のロゴマークを入れた説明カードやお持ち帰り用の紙袋も作りました。こうした小物が揃ってくると、販売も楽しくなりますね。



ときめき隊のお米を始め産直の農作物はここでも大人気！皆さん、もう少し笑って、笑って！



使い方の提案だけでなく、作り方の説明にも力が入ります。色とりどりのろうそくも、予想以上に人気を集めました。

11月1-3日に「第12回全国ミニテニス交流能代大会」が総合体育館を主会場に市内3会場で開催されました。大会委員長の斉藤正さんが能代バイパス黒松友の会前会長であったことから、「全国に木都能代をPRしては…」とのお誘いを受け、NPO法人常盤ときめき隊と上町すみれ会が出店をしました。

ときめき隊は天日干し米「あきたこまち」と新鮮野菜を販売、石川さんのフルーティトマトはあっという間に完売。岩村さんの山芋やがっこ（なた漬け）も大人気でした。天日干し「あきたこまち」を30キロ購入された方もいてビックリ！！さすがですね。

私達すみれ会も気合を入れて「能代のお土産はいかがですか〜」と大ハッスル！いつもまち灯りで活用している秋田スギの間伐廃材で作った杉あかりと、黒松友の会の秋の剪定会で発生した剪定枝葉から抽出した精油をいれた香りろうそくを販売しました。

しろ白神ネットワークで全国発信は初めての試み！買って下さる方がいるのかドキドキの販売でしたが、想像以上に興味を持って頂き販売も好調でした。北海道から宮崎県までの13都道府県、850人の選手達に能代を印象付けることができ、リピーターとなっただけなら最高に嬉しいです。因みに来年の開催予定地は広島だそうです。

たった1日だけの販売でしたが、気さくな選手の皆さんに声をかけて頂き、とてもホットな出会いと交流ができ、充実感満点でした。「私曲がってます」でお馴染みの湾曲集成材のプランターカバーは会場内に彩りを添え、大変好評、注目の的でした。

文：能登 祐子

